

2023年2月3日

日本輸血・細胞治療学会 マスタ標準化作業部会

委員長 大谷慎一

部会長 奥田 誠

担当理事 紀野修一

## マスタ標準化作業部会 HIS と LIS の連携に関するあるべき条件

### 用語の定義

**HIS** : Hospital Information System

病院内の情報を電子的に管理するシステム。

電子カルテシステム、オーダーリングシステム、医事システム等の総称

**LIS** : Laboratory Information System

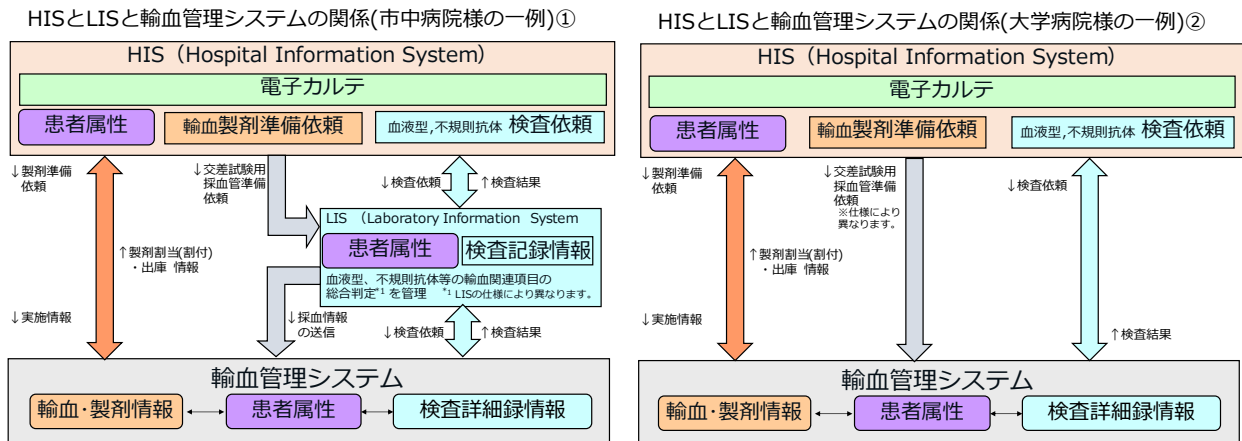
病院などの医療施設における検査業務全般を扱う情報システムの総称で、

検査の受付から報告、データ管理などの検査フローをサポートするシステム

**輸血管理システム**

：直接 HIS と連携、または LIS と連携し輸血関連検査及び情報を管理するシステム

### HIS と LIS、輸血管理システムの構成



- HIS と LIS の構成 : HIS から LIS を経由し輸血検査情報等が輸血管理システムへ届く方式
- HIS と輸血管理システムの構成 : HIS から直接に輸血検査依頼情報等が輸血管理システムへ届く方式

## HIS と LIS、輸血管理システムの連携によるメリットとは

- 患者の基本情報を LIS 側、輸血管理システムに送信。LIS 側、輸血管理システムでの入力ミスを防げる。
- 主に検査室側で測定された検査結果について LIS、輸血管理システムを介し、HIS 側へ送信。
- 各部門システムでの実施情報をもとに、コスト情報を電子カルテ又は医事会計システムに送信。
- HIS から医事会計へ転送されるので、正確な会計情報が取り込まれ、コストの取り漏れや入力ミス、返戻（へんれい）対策にも繋がる。

## LIS または輸血管理システムとしてあるべき条件

- 検査オーダーリングに対応可能
- 自動検査装置への接続が可能
- 各種検査結果の収納
- 前回値照会機能
- 輸血用血液製剤の情報収納  
輸血実施記録、製剤割り付け記録、製剤の実施記録、院内調整製剤の記録
- 過誤防止機能（誤った輸血用血液製剤の割り付け防止など）
- マスタ編集機能
- 業務集計対応（年報、日報など）